

## タイ語コンテスト 2018 講評

加納 寛

今年のタイ語コンテスト課題は、タイ人であれば誰でも知っている愛国歌『愛し合いましょう (รักกันดีนะ)』の暗唱でした。この歌は、タイ人同士の絆の強さを明るく、そして力強く、歌い上げています。タイで歌っても、多くの人が唱和して盛り上がってくれる歌だと思います。

39名の事前申し込みがありましたが、当日の欠席者が多く、実際には33名の参加で行われました。曲調の難しいところもありましたが、多くの参加者が最後まで上手に歌い切り、レベルの高いコンテストになりました。結局、1位と2位はすぐに決まりましたが、3位には同点や僅差の参加者が集中し、かなり難しい審査となりました。3位までの入賞者はもちろん、同点や僅差で3位を逃した参加者も、非常に模範的なタイ語発音とパフォーマンスを見せてくれました。学部別にいえば、今年は法学部生と経済学部生の活躍が目立ちました。

コンテストで覚えたこの歌を含めて、様々なタイ語の歌が口をついて出るようにしていただき、タイ人との円滑なコミュニケーションを築くツールとして活用していただきたいと思います。